

1 「地域再生計画」への支援について

本市は、人口減少と少子超高齢社会の進行による、社会保障費の増大や厳しい行財政運営などの課題に対処しながら、将来に向けて持続可能な都市を形成していくため、コンパクトシティ政策を基本に据えた、「地域再生計画」を申請し、国から認定を受けるとともに、昨年12月に新たに位置づけられた「中枢中核都市」として、本計画に基づく先駆的な施策に取り組み、近隣市町村を含めた地域全体の活力の向上と持続的発展による地方創生の推進に努めているところであります。

つきましては、下記の「**地域再生計画**」に盛り込んだ**事業の推進**について、「地方創生推進交付金」等による安定的・継続的な支援について格段の配慮をお願いします。

- 1 「富山型生涯活躍のまちを見据えたコンパクトシティの深化」
認定日：平成28年8月30日
計画期間：平成28年度～令和2年度
＜主な事業内容＞
 - ・高齢者等の外出・交流機会の創出
 - ・多世代、多様な生き方を望む市民の活躍推進
 - ・シビックプライドの醸成
 - ・ライフライン共通プラットフォームの構築

- 2 「コンパクトシティにおける健康基盤まちづくり」
認定日：平成30年3月30日
計画期間：平成30年度～令和2年度
＜主な事業内容＞
 - ・健診データ等を活用した健康サービスの提供
 - ・ICTを活用した認知症徘徊高齢者保護事業

- 3 「『富山ガラス』ラグジュアリブランド化推進事業」
認定日：平成30年3月30日
計画期間：平成30年度～令和2年度
＜主な事業内容＞
 - ・首都圏の大手百貨店との連携によるラグジュアリブランド化の推進

- 4 「SDGsの実現に向けた、コンパクトシティ戦略による付加価値創造都市形成事業」
認定日：平成31年3月29日
計画期間：令和元年度～令和3年度
＜主な事業内容＞
 - ・SDGs普及展開事業
 - ・市民の「歩くライフスタイル」への行動変容を促す施策検討
 - ・ナノ粒子化技術を活用した医薬品関連産業イノベーション創出
 - ・梨剪定枝等のバイオマス利活用実証
 - ・ICT・AIなどスマート農業技術を活用した大規模生産体制の確立